

令和2年度 学校評価集計
北海道札幌養護学校共栄分校

評価尺度		配点
A	よくあてはまる	4
B	ややあてはまる	3
C	あまりあてはまらない	2
D	まったくあてはまらない	1

	全体数	回収数	回収率
小学部（教職員）	10	10	100%
小学部（保護者）	10	10	100%
中学部（教職員）	4	4	100%
中学部（保護者）	2	2	100%
高等部（教職員）	12	12	100%
高等部（保護者）	6	6	100%
訪問教育部（教職員）	2	2	100%
訪問教育部（保護者）	4	4	100%
行政職員	7	7	100%
養護教諭・栄養教諭	1	1	100%
学部等未記入（保護者）	0	0	0%
合計（教職員）	36	36	100%
合計（保護者）	22	22	100%

No.	項 目		A	B	C	D	無回答	平均	
1	私は、人権尊重を基盤として、児童生徒のよさを活かし、可能性を最大限に引き出す指導に努めている。	職員	16 44.4%	15 41.7%	0	0	5 13.9%	3.52 (3.61)	
		保護者	19 86.4%	2 9.1%	1 4.5%	0	0	3.82 (3.76)	
2	私は、活動選択や意思表示等により、児童生徒の主体的な活動を引き出し、やりとりの活性化をととして思考を深める体験的な学習指導に努めている。	職員	11 30.6%	18 50.0%	1 2.8%	0	6 16.7%	3.33 (3.46)	
		保護者	17 77.3%	5 22.7%	0	0	0	3.77 (3.88)	
3	私は、キャリア教育の視点から、学校間、学部間の接続を考慮し、卒業後の生活を見据えた進路指導に努めている。	職員	6 16.7%	16 44.4%	8 22.2%	0	6 16.7%	2.93 (2.82)	
		保護者	10 45.5%	11 50.0%	1 4.5%	0	0	3.41 (3.41)	
4	私は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動をわかりやすく伝えている。	職員	3 8.3%	20 55.6%	5 13.9%	1 2.8%	7 19.4%	2.86 (3.18)	
		保護者	18 81.8%	4 18.2%	0	0	0	3.82 (3.53)	
5	私は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、保護者や地域社会に本校の教育課程をわかりやすく伝えることができるよう理解に努めている。	職員	6 16.7%	14 38.9%	10 27.8%	0	6 16.7%	2.87 (2.64)	
		保護者	15 68.2%	7 31.8%	0	0	0	3.68 (3.59)	
6	私は、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切に活用した学習指導の充実を図っている。	職員	5 13.9%	13 36.1%	9 25.0%	3 8.3%	6 16.7%	2.67 (2.61)	
		保護者	10 45.5%	9 40.9%	1 4.5%	2 9.1%	0	3.23 (3.12)	
7	私は、個別の指導計画に基づいて行われた学習状況や結果を評価し、指導目標や指導内容、指導方法の改善を図っている。	職員	11 30.6%	15 41.7%	4 11.1%	0	6 16.7%	3.23 (3.18)	
		保護者	17 77.3%	3 13.6%	0	2 9.1%	0	3.59 (3.76)	
8	私は、授業者支援会議や授業公開等、他者からの意見を踏まえて、授業改善を図っている。	職員	9 25.0%	19 52.8%	2 5.6%	0	6 16.7%	3.23 (3.18)	
		保護者	15 68.2%	6 27.3%	1 4.5%	0	0	3.64 (3.65)	
9	私は、児童生徒の健やかな成長を図るため、PTAの活動に積極的に参加している。	職員	3 8.3%	15 41.7%	12 33.3%	1 2.8%	5 13.9%	2.65 (2.75)	
		保護者	12 54.5%	10 45.5%	0	0	0	3.55 (3.59)	
10	私は、いじめ、体罰や不適切な言動等のない安心・安全な学校づくりに努めている。	職員	23 63.9%	11 30.6%	1 2.8%	0	1 2.8%	3.63 (3.71)	
		保護者	20 90.9%	1 4.5%	1 4.5%	0	0	3.86 (3.94)	
11	私は、「学校の新しい生活様」など国や道の通知に沿って、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めている。	職員	25 69.4%	10 27.8%	0	0	1 2.8%	3.71	
		保護者	20 90.9%	2 9.1%	0	0	0	3.91	
教職員アンケート(学校設定項目)	12	私は、職責と役割を自覚し、職員の相互理解と協働による円滑な職務遂行を行っている。	19 52.8%	16 44.4%	1 2.8%	0	0	3.50 (3.57)	
	13	私は、「ワークライフバランス」を意識した働き方を心がけるなど、健康でやりがいをもって勤務できるよう、業務の改善を図っている。	9 25.0%	25 69.4%	1 2.8%	1 2.8%	0	3.17 (3.20)	
	14	私は、道徳教育を通じて、児童生徒に自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の育成に努めている。	11 30.6%	16 44.4%	3 8.3%	0	6 16.7%	3.27 (3.03)	
	15	私は、各教科、各領域及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導に努めている。	7 19.4%	19 52.8%	4 11.1%	0	6 16.7%	3.10 (3.13)	
	16	私は、特別支援学校職員としての専門性を高める研修を実施し、児童生徒の指導や分掌業務に活かしている。	14 38.9%	18 50.0%	2 5.6%	0	2 5.6%	3.35 (3.07)	
共栄独自項目	17	安心・安全な医療的ケアの実施など、児童生徒一人一人の心と体の健康に配慮した適切な指導・支援に努めている。	職員	27 75.0%	9 25.0%	0	0	0	3.75 (3.53)
			保護者	20 90.9%	2 9.1%	0	0	0	3.91
全項目合計・平均	職員		205 33.5%	269 44.0%	63 10.3%	6 1.0%	69 11.3%	3.22 (3.17)	
	保護者		193 73.1%	62 23.5%	5 1.9%	4 1.5%	0	3.68 (3.60)	

() は前年度

自由記述（職員）

- ・スクールネット掲示板を利用した朝の打合せを利用し始めたことで、学部の打合せに時間を割くことができる。
- ・職員室の掲示板（ホワイトボード）が情報過多になっていて、本当に重要なものだけ、期間を決めるなど利用の仕方を工夫する必要がある。
- ・コロナ対策のための換気を徹底していることに伴って、職員のために放課後も暖房を入れているが、予算が不足しないか不安である。
- ・医療的ケアの必要な児童生徒について、注意点や留意事項等の詳細な一覧があったり、研修の機会があったりすると、短時間勤務、時間講師はありがたい。
- ・働き方改革の点で勤務時間や休憩時間の持ち方について改善を要する点がいくつかある。（複数回答）
 - ・現在は18:00になっている定時退勤日を17:30の完全実施に努める。
 - ・会議や打合わせ等は、休憩時間に食い込ませないことや、勤務時間内に終わらせることに努める。
 - ・やむを得ず時間が過ぎてしまう場合は、回復をとれるように配慮する。

自由記述（保護者）

- ・お話しできない子なので詳しくはわかりませんが、愛情持って接していただけてると信じています。
- ・コロナ不安を理解してくれてありがとうございます。なかなかリモート授業出来なくて申し訳ありません。
- ・とても近場でコロナ感染者が出ているので コロナ対策 しっかりしていただいています。アルコール消毒・手洗い・マスクの正しいつけかたなど 引き続きよろしくお願いいたします。
- ・子どもたち一人一人の状態に合わせた、趣向を凝らした教育を行っていただき、とてもありがたく思います。
- ・コロナ禍という非常に大変な状況ではありますが、外部機関などとの連携も含めて、より専門性の高い充実した教育を今後も行ってくださることを願っています。
- ・8に関しては、今年はこの状況で見えにくかったのでCにしました。
- ・先生方が校内を徹底して清掃、消毒している姿を見ていたので安心して登校することができました。
- ・この中でも子どもが楽しく通えることがありがたいです。
- ・コロナ禍のため保護者が学校内に入ることを躊躇する状況であったために、学級からの文書や写真などが例年以上にほしかったと思うなど、学校の状況がわかりにくいと感じました。また、前期の個別の指導計画の評価についても、短い期間のことではあります。評価をしてほしかったです。
- ・文書やメールによる学校管理に関わる発信は過不足なく適切にされていると思います。

1 職員評価

(1) 評価が高かった項目（平均3.50以上）

- 1 私は、人権尊重を基盤として、児童生徒のよさを活かし、可能性を最大限に引き出す指導に努めている。
- 10 私は、いじめ、体罰や不適切な言動等のない安心・安全な学校づくりに努めている。
- 11 私は、「学校の新しい生活様」など国や道の通知に沿って、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めている。
- 12 私は、職責と役割を自覚し、職員の相互理解と協働による円滑な職務遂行を行っている。
- 17 私は、安心・安全な医療的ケアの実施など、児童生徒一人一人の心と体の健康に配慮した適切な指導・支援に努めている。

(2) 評価が低かった項目（平均3.0未満）

- 3 私は、キャリア教育の視点から、学校間、学部間の接続を考慮し、卒業後の生活を見据えた進路指導に努めている。
- 4 私は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動等をわかりやすく伝えている。
- 5 私は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、保護者や地域社会に本校の教育課程をわかりやすく伝えることができるよう理解に努めている。
- 6 私は、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切に活用した学習指導の充実を図っている。
- 9 私は、児童生徒の健やかな成長を図るため、PTAの活動に積極的に参加している。

2 保護者評価

(1) 評価が高かった項目（平均3.8以上）

- 1 学校（教員）は、児童生徒の人権を尊重しながら、一人一人のよさを活かし、可能性を最大限に引き出す指導を行っている。
- 2 学校（教員）は、活動選択や意思表示等により、児童生徒の主体的な活動を引き出し、やりとりの活性化をとおして思考を深める体験的な学習指導を行っている。
- 4 学校は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動等をわかりやすく伝えている。
- 10 学校（教員）は、いじめ、体罰や不適切な言動等のない安心・安全な学校づくりに努めている。
- 11 学校（教員）は、「学校の新しい生活様」など国や道の通知に沿って、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めている。
- 12 学校（教員）は、安心・安全な医療的ケアの実施など、児童生徒一人一人の心と体の健康に配慮した適切な指導・支援に努めている。

(2) 評価が低かった項目（平均3.5未満）

- 3 私は、キャリア教育の視点から、学校間、学部間の接続を考慮し、卒業後の生活を見据えた進路指導に努めている。
- 6 私は、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切に活用した学習指導の充実を図っている。

3 昨年度比で平均が±0.2以上の増減があったもの

(1) 職員評価

ア・評価が上がった項目

- 5 私は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、保護者や地域社会に本校の教育課程をわかりやすく伝えることができるよう理解に努めている。（+0.22）
- 14 私は、道徳教育を通じて、児童生徒に自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の育成に努めている。（+0.23）
- 16 私は、特別支援学校職員としての専門性を高める研修を実施し、児童生徒の指導や分掌業務に活かしている。（+0.29）
- 17 私は、安心・安全な医療的ケアの実施など、児童生徒一人一人の心と体の健康に配慮した適切な指導・支援に努めている。（+0.22）

イ・評価が下がった項目

- 4 私は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動等をわかりやすく伝えている。（-0.32）

(2) 保護者評価

ア・評価が上がった項目

- 4 学校は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動等をわかりやすく伝えている。（+0.29）

イ・評価が下がった項目

なし

4 評価結果を受けて

【評価の高かった項目について】

- ・職員、保護者ともに、人権を尊重、一人一人のよさを活かした活動、主体性を引き出す活動など、学校全体として児童生徒に寄り添った丁寧な教育活動を行っている、高い評価をしている。また、安心安全な医療的ケアの実施や、新型コロナウイルス感染症の各種対策など、健康・保健面での評価が高い。
- ・職員間のこまめな報告、連絡、相談の連携が取れているなど、職員の相互理解と協同による職務遂行ができていく職場環境（学校風土）である。

【今後の課題】

- ・昨年同様、職員、保護者ともにキャリア教育とICT教育が課題としてあがっている。特にICT教育はGIGAスクール構想により、今後iPadの納入や教室の無線Lan化などが予定されており、授業での活用や研修の持ち方を検討する必要がある。
- ・ウェブページや学校だより、学部通信などに保護者から高い評価を受けているが、職員は今後のコミュニティスクールの導入も視野に入れた上で、保護者や地域への情報発信に課題意識をもっている。

5 学校自己評価（課題解決・改善に向けて）

（1）項目

- 職員・保護者ともに課題と考えている、「6 私は、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切に活用した学習指導の充実を図っている。」に関して、（ア）具体的なiPadを利用した授業づくりのアイデア、（2）校内研修で扱ってほしい研修内容について
- 同様に「3 私は、キャリア教育の視点から、学校間、学部間の接続を考慮し、卒業後の生活を見据えた進路指導に努めている。」に関して、児童生徒の生活年齢と実態に応じた具体的な授業づくりのアイデアについて（※年間計画に盛り込みたいもの）
- 「4 私は、ウェブページや学校だより、学年通信等で児童生徒の様子や学校の教育活動等をわかりやすく伝えている。」、「5 私は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、保護者や地域社会に本校の教育課程をわかりやすく伝えることができるよう理解に努めている。」に関して、保護者や地域に本校の教育活動をより知ってもらうための具体的なアイデアについて（※職員の負担が著しく増加しないもの）

（2）検討の方法

- 別添のアンケート用紙に、各自、具体的なアイデアを箇条書きで記入する。
- 回覧したアンケート用紙を集計し、アイデア一覧として情報提供する。
- 集約されたアンケートを参考に、各学部会・分掌部会で内容を検討し、次年度の計画に反映させる。

（3）課題改善アンケートによるアイデア一覧（2月1日集約、職員へ提示済み）

【アンケート1：iPadを利用した具体的な授業づくりのアイデア】

- ・泊学習の事前学習で行先の下見（Google MapとかStreet Viewなど）
- ・畑の観察日記やBP工場の観察日記 → 毎日写真撮影し最終的に動画に
- ・iPadのカメラ機能とテレビをつないだ実況中継

など18アイデア（重複回答あり）

【アンケート2：ICT機器に関して校内研修で扱ってほしい研修内容について】

- ・基礎的内容（プロジェクターの投影方法、iPadの基本的な使い方、PCからデータの移行の仕方、朝の会アプリづくり曲の入れ方、テロップの入れ方、ダウンロードの仕方、情報共有の仕方）
- ・キーノート（プレゼンソフト）の使い方
- ・実践例の紹介・交流（他校の実践も含めて）

など14アイデア（重複回答あり）

【アンケート3：キャリア教育に関して、児童生徒の生活年齢と実態に応じた具体的な授業づくりのアイデア】

- ・進路先（施設、職場）を紹介したビデオなど、動画を利用した授業
- ・作業～他学部からの依頼を受けた製品づくり→納品
- ・継続的な性教育

など14アイデア（重複回答あり）

【アンケート4：保護者や地域に本校の教育活動をより知ってもらうための具体的なアイデア】

- ・北広島市の広報などに学校行事や本校の活動を掲載してもらう
- ・公開研修会～学校紹介ビデオ以外に教材や授業の様子写真などの展示
- ・HPの充実～例：トップページのお知らせで、中身に飛ぶ（共栄トピックスが横のメニュー項目にもあるとアクセスしやすい）

など12アイデア（重複回答あり）